

チョウセンニワフジ

学名 *Indigofera kirilowii* Maxim.

目名

目名学名

科名 マメ科

科名学名 Leguminosae

カテゴリー 大分県: I A (CR) 環境省: I A (CR)

NO IMAGE

[選定理由]

分布域は極めて狭く、本県での生育地は極めて希で、個体数も少ない。尾根沿いの林内に生えて、生育状態は悪く、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布	耶馬溪地区
分布域	九州(熊本?・大分)
世界的分布	朝鮮半島, 中国(東北部), 中国(北部)
生育環境	丘陵地の尾根の疎林内。
現状	凝灰岩岩場の尾根疎林内に小面積に生育し、乾燥がひどく、生育状態はよくない。
備考	大陸系遺存植物。九州は分布の南限域にあたる。